

# 府省連携した スマートシティ事業の推進について

---



平成31年3月29日

内閣府特命担当大臣（科学技術政策）平井卓也

# スマートシティTFを通じた府省連携の進展

## 従来

- 所管分野を中心に**個別にモデル事業等**を実施
- 各事業の連携や分野間のデータ連携等の面で課題

## スマートシティTF

- **各府省の役割分担の整理【→参考①】**
- ニーズ・シーズ調査（国交省実施）の結果の共有 等

## H31事業以降

- **統合イノベーション戦略推進会議での決定に基づき、府省連携で取組を実施**
  - **共通の基本方針**を踏まえる【→参考②】
  - **アーキテクチャ構築**のため、**合同の検討会議**を設置。  
各府省の具体の事業の実施に反映。【→参考③、④】

# スマートシティに関する国際会議の流れ

## 産業界

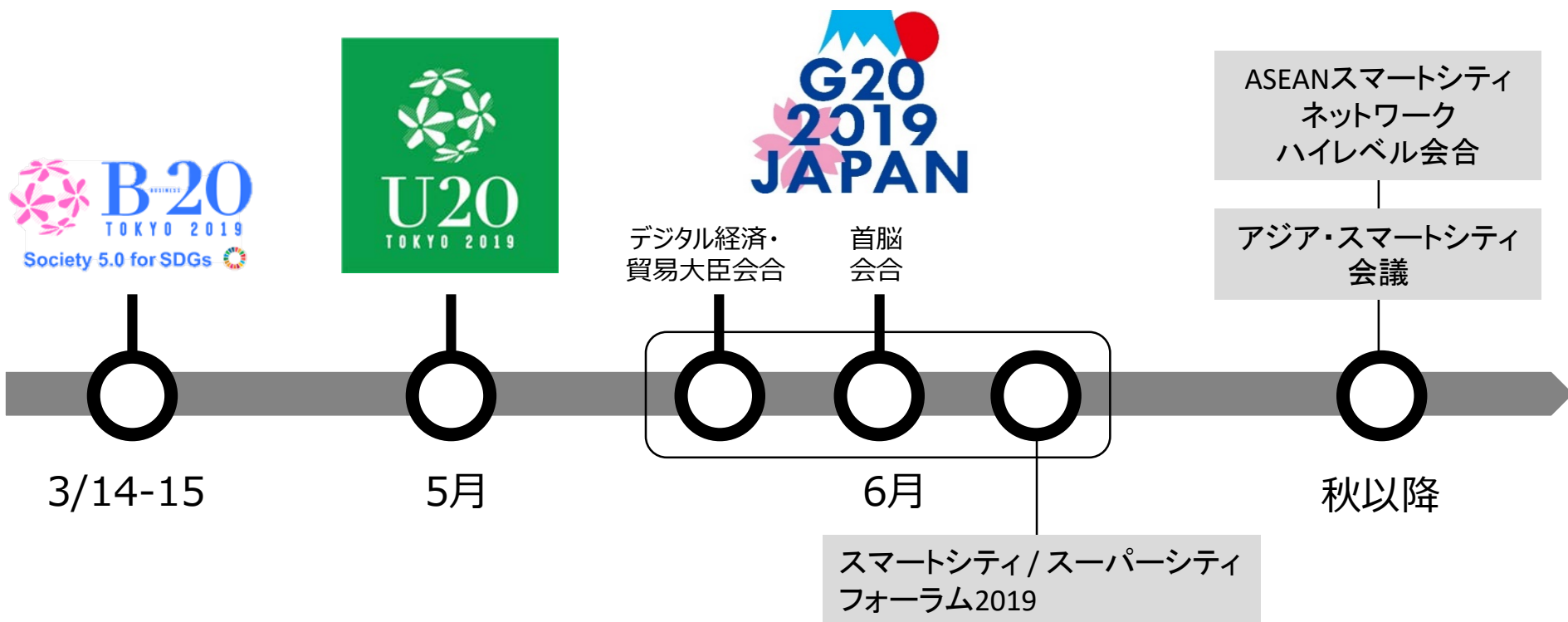
B20東京サミット東京宣言：

- ▶スマートシティ間の協力促進（グローバルなコアリション）を提案。

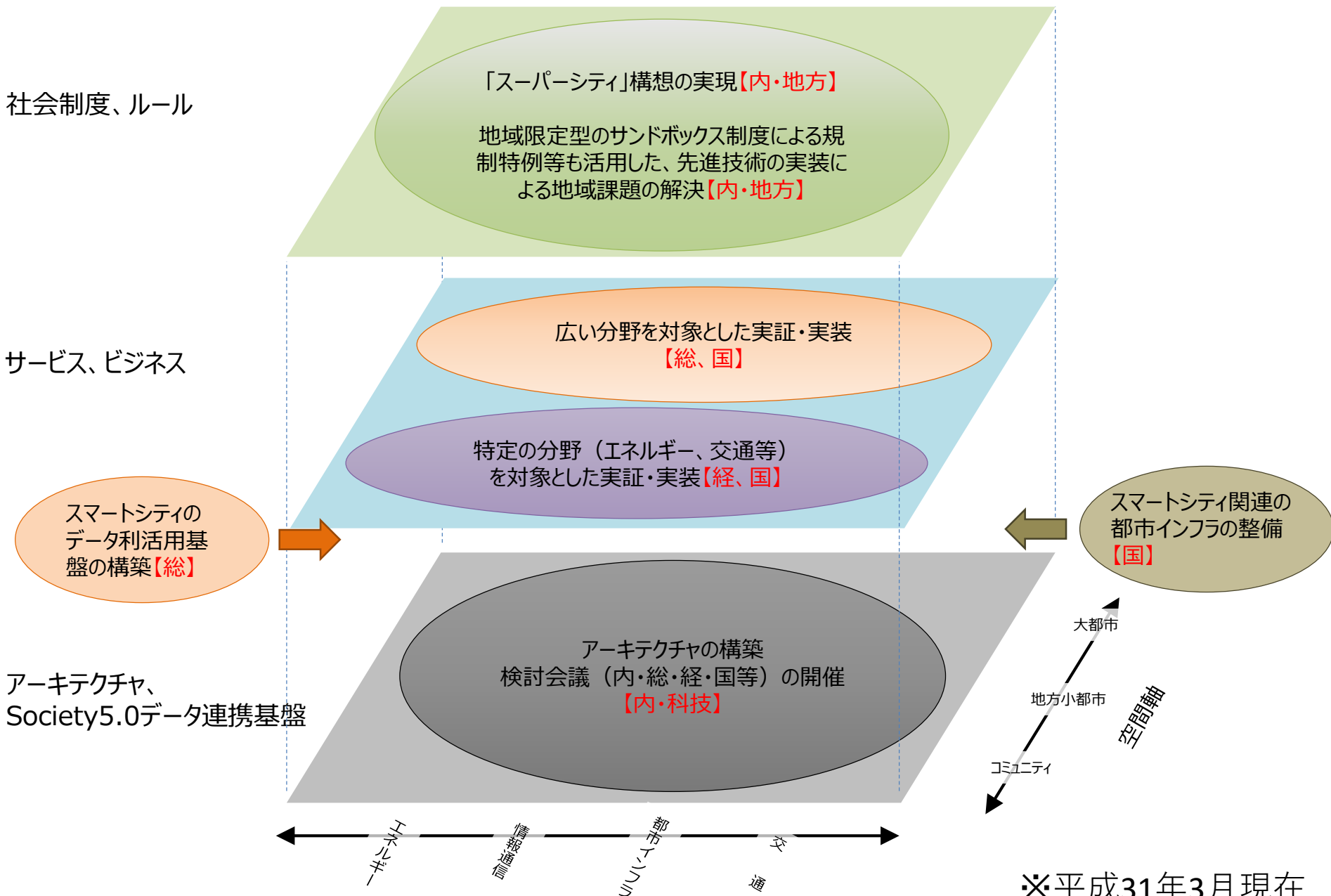
## 政府

G20デジタル経済・貿易大臣会合のTFにおいて、

スマートシティに関するG20各国の協力のあり方を議論中。



# 参考① 各府省の役割分担



### ビジョンの明確化

- 具体的なニーズを踏まえ、達成すべきビジョンと当面の実現目標を明確化

### アーキテクチャによる全体俯瞰

- 都市のレイヤーごとに各層の構成要素と互いの関係性を可視化

### 相互運用性の確保

- データの取得・受け渡し等における相互運用性を確保
- 現行の標準等については、最大限に活用

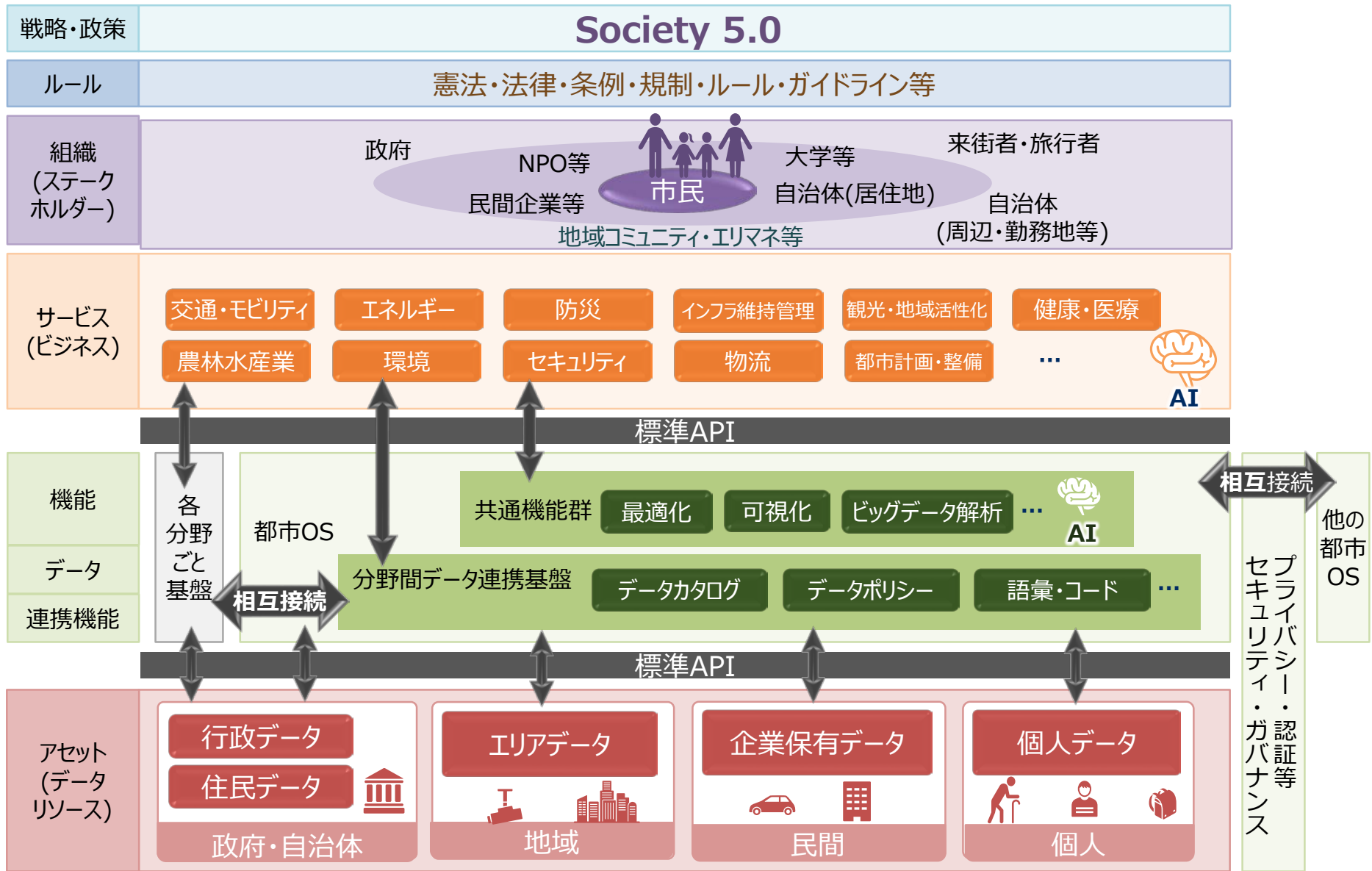
### 拡張性の確保

- 技術進展等に伴い、個別要素をアジャイルに追加・更新
- 新しいサービスの参入やスタートアップの立ち上げ等を阻害しない

### 組織・体制の整備

- 住民参画、産学官連携の下、技術・システム開発、法制度等のルール整備、運営に必要な組織の整備等を一体的に実施

# 参考③ アーキテクチャのイメージ



### 合同の検討会議

- 内閣府SIP事業を活用しつつ、関係府省等が合同で、アーキテクチャ構築※の検討会議を設置

- ※
- ① 分野・企業横断のデータ連携、他都市・地域への展開、国際標準化等に資する
  - ② 都市OS、データ連携、API標準、データ構造等を含む

### 具体の事業への反映

- 各府省の事業においては、検討会議の議論等を踏まえ、データ利活用方針等を検討

### スーパーシティ構想

- 「スーパーシティ」構想の具体化に際しては、必要な技術的基盤やインフラの整備について、各府省が連携して支援策を講じる